

# 主催：日本高齢期運動連絡会・東京都老後保障推進協会 高齢者の要求実現めざす 年末座り込み行動

第4号 2016年12月16日(金)：共同デスク

## 小池晃参議院議員が激励！

15日既に暗くなった18時に、もとむら伸子衆議員議員、武田良介参議院議員、小池晃参議院議員の3人の国会議員の方の激励がありました。小池晃参議院議員は、議員になる前から10年以上も毎年欠かさずこの年末座り込みへの参加と激励の挨拶に来てくださっています。

座り込み参加者は、その年々の情勢、国会の動きの報告と、情熱のこもった連帯の「小池節」を毎年楽しみにしています。

今年は、「私は、10年以上毎年欠かさずこの座り込み行動に参加して来ました。しかし高齢者への政策は一向に良くなっていません。逆に政府は年金、医療・介護などとんでもない社会保障の切り捨てを今回の国会でも行いました。いったい、いつまで高齢者にこういう座り込みをさせておくのか。リニヤ新幹線やカジノ、オスプレイに使う予算があるのなら、高齢者や国民の医療・福祉に回したらいいじゃないですか。そのことを国民の合意にしようじゃありませんか。日本共産党は、その立場で皆さんの活動に連帯します。共に頑張りましょう」と呼びかけ、大きな拍手に包まれました。

通行人には、「小池さんを見に来た」という人もいて、たくさんの方が足を止めて小池さんの訴えに耳を傾けていました。

## 泊まり込みはこんな感じで

座り込みの場所は、霞が関のビルの谷間。1日の日照時間は1時間程度です。しかし、ビルに反射して日光が当たる時間がプラス15分程度あります。そして、5時には暗くなり始めます。昨日の夜は、最低気温2℃。10時ごろまで座り込みをして、毛布やブルーシートに包まって仮眠をとります。朝は、5時過ぎに起きますが、その

時間帯は始発の地下鉄が到着する時刻。その時間から霞が関の官公庁の職員の皆さんが座り込みの前を通って出勤されます。



## 全日本年金者組合の皆さんが激励に

15日午後、全日本年金者組合の皆さんが、込みに参加されました。

年金者組合の皆さんは、昨日まで連日国会で年金カット法案反対の運動を繰り広げていました。

全日本年金者組合中央執行委員長で今年の第30回日本高齢者大会 in 東京の中央実行委員長も務められた富田浩康さんは、「物価が上がっても、給料が下がっても、結局年金だけは下がり続けるという年金カット法は、若い世代こそ大変になる。昨日法案は通ったが、これからも諦めず声を上げ続け、安心して暮らせる老後をめざして運動を続けよう」と呼びかけました。

東京都本部の金子さんは、「多くの高齢者が、今の年金でも暮らしていけないと言っている時に、さらに年金を下げる法律を作ってどうするんですか。国民を馬鹿にしますよ。こんな政府はさっさと退陣してもらいましょう」



今朝は、5時過ぎから機動隊が到着。午後プーチン大統領が来るとのことで、隣の外務省の警護のためにバリケードを設置しています。

15日の参加者35名！